

## A. 0101

このままで、OKです。

保険を好きになる必要はまったくありません。

「保険が好き」というひとにしばしば出会いますが、大抵は金利の良かった（7%とかでした）時代の配当金とか満期返戻金の多さの恩恵を受けた方です。高金利が好きなのです。

ちなみに内緒ばなしのように小さな声でいいますが、私は保険が嫌いです。銀行の通帳を記帳しているときの、あの不快。引落の印字音が「いつまで続くんだろう」「終わるのか？」という不気味な時間と、その後通帳を眺めたときの、徒労感に近い脱力感。ああ、嫌です。

ですが、万が一の、私個人の生活とこの会社の破綻の回避のためには、保険に入らざるをえません。保険以外の方策はないのです。保険料というのは、捨てるお金です。捨てざるを得ないお金なので、必須必要にとどめるが大切だというのが、私の考えです。（つづく）